

12月は地球温暖化防止月間です

お問い合わせ 市役所環境対策課 環境企画係 ☎63-3113

地球温暖化対策の中で一番大きな課題は、CO₂（二酸化炭素）の排出量削減です。このCO₂の排出量を減らすには、化石燃料の消費を減らす必要があります。

運輸部門のCO₂排出量は、全体の約2割で、その中でも自家用車からの排出量が約半分を占め、自家用車から排出されるCO₂を削減することが急務とされています。

エコドライブ普及連絡会（警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省）が推奨する、エコドライブ（環境負荷の軽減に配慮した自動車の使用）を実践することで、不必要なガソリン等の消費を減らすことができ、CO₂の排出を抑制することができます。

地球温暖化防止のため、一人ひとりがきることから始めましょう。

エコドライブ10のすすめ

①ふんわりアクセル「eスタート」

日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで10%程度燃費が改善します。

②車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%、郊外では6%程度も燃費が悪化します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。

③減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。

④エアコンの使用は適切に

車のエアコン（A/C）は車内を冷却、除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチはOFFにしましょう。また、冷房が必要な時は車内を冷やしすぎないようにしましょう。

⑤ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積みおろしなどによる駐車の際は、アイドリングはやめましょう。10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を消費します。

⑥渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕を持って出発しましょう。1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。

⑦タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正值より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します。

⑧不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおきましょう。100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。

⑨走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車の少ない道路では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

⑩自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。

詳しくは、エコドライブ普及連絡会ホームページ(<http://www.team-6.jp/ecodrive/>)をご覧ください。

第41回「種火の会」のご案内 「こう変わる介護保険制度」

介護保険制度については社会保障審議会で議論されているところですが、次期計画の策定前に次のような変更が予想されます。

- ・自己負担割合の引き上げ（1割から2割に）
 - ・特養の入所者基準要介護3以上とする
 - ・食費、居住費（補足給付）の制度の縮小
 - ・軽度要支援者事業を市町村の実情に合わせたサービスの移行
- このようなものが、どう利用しようか、皆で議論し合いたいと思います。

講師 佐渡市高齢福祉課

課長補佐 野田正史さん

日時 12月17日(火)

午後7時～9時

会場 佐渡総合病院

2階講堂

会費 500円（資料代・郵送

代などに使います）

お問い合わせ

☎090-1451-

3345（橋本）

メール [the-sa-do-01-31@](mailto:the-sa-do-01-31@nifty.com)

nifty.com（光村）

